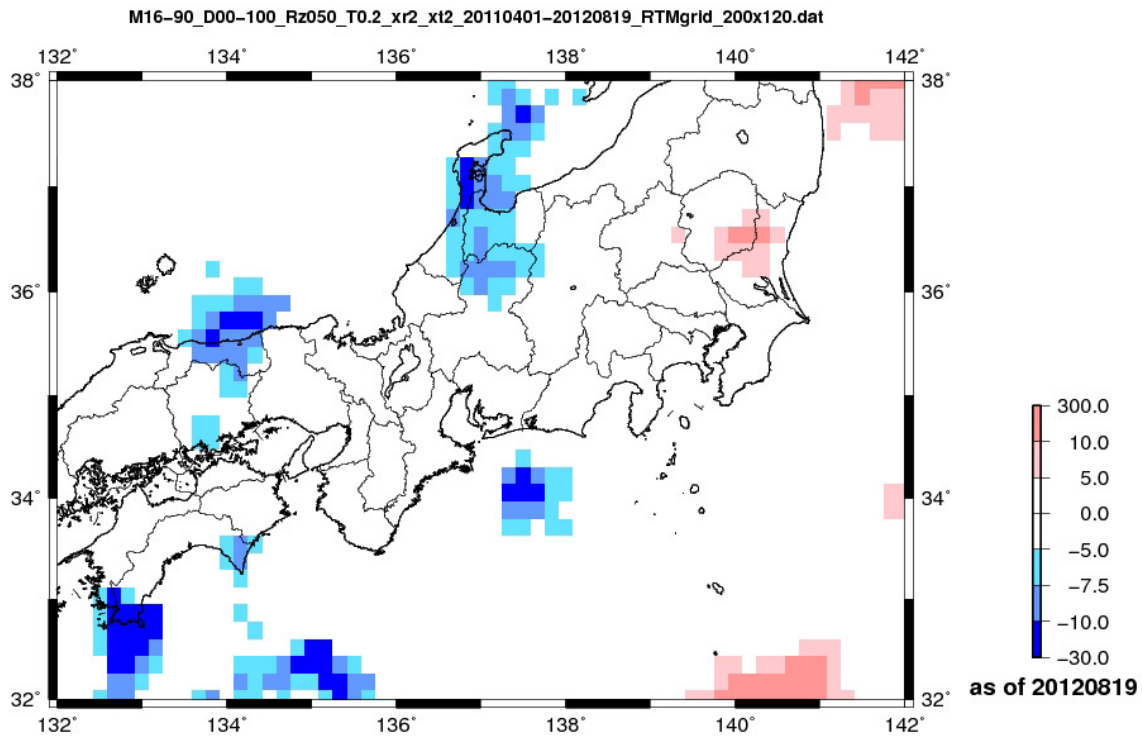


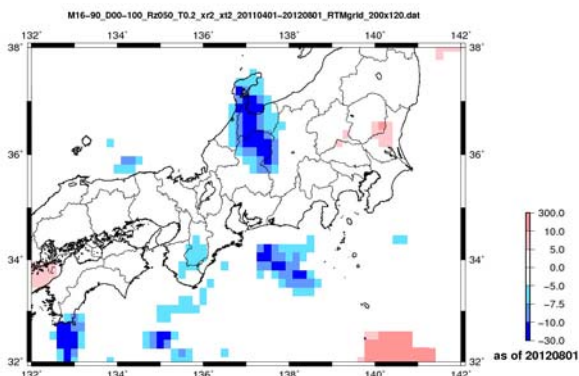
8月20日時点での関東・中部・関西地方の地下天気図

前回、富山県を中心とした北陸地方の静穏化領域についてお知らせしましたが、この異常はまだ続いております。この異常の場合、発生時期は1週間とか10日という短期的なものではなく、今後数ヶ月というオーダーで考えるべきです。今後しばらく注意が必要です。これは地下天気図の現在の実力で、異常の場所はわかりますが、発生時期については、野田首相のように「近いうちに」としか言えないのが現状です。現在、発生時期推定精度向上のための新しいアルゴリズムの開発を実施しています。

また鳥取県周辺、四国南西部（日向灘）でも静穏化が進んできました。



8月20日時点の地下天気図



前回お知らせした8月1日時点での地下天気図